

テーマ	担当教員	日時/場所	募集定員	概要	応募期限
空気で A ha! 体験 (Solidworks Flow Simulation)	高橋武彦 准教授	10月25日(木) 16:10~17:40 学部棟II CADコンピ ュータ実習室(GII -205)	最少2名~ 最大10名 ※受講条件は ないが、Solid worksの使用経 験があればな お良い。	3D-CADのSolidworksを使用すると流れの解析も行うことができます。このテーマでは、実験と解析を組み合わせ、ストローで発泡スチロール球を浮上させるメカニズムの検証と、最も効率の良い空気の当て方を検討します。	10/18(木) ×切
人材を最大活用で きる組織づくり!~	徐智銘 助手 齋藤裕 特任助教	11月1日(木) 10:30~12:00 学部棟I205	最少5名~ 最大20名	人材不足と言われる昨今、人件費削減とホワイト職場の両立を目指す経営者達は、人参と鞭以外の方法で「従業員個人パフォーマンスの最大化」という課題に取り組む必要がある。「ジョブデザイン最適化ツール(JDOT)」を使用してジョブデザインの差による個人パフォーマンスへの影響を視覚的に見て学んでみましょう。	10/25(木) ×切
紙で防音構造を設 計しよう (Solidworks Simulation)	高橋武彦 准教授	11月1日(木) 16:10~17:40 学部棟II CADコンピ ュータ実習室(GII -205)	最少2名~ 最大10名 ※受講条件はな い、Solid works の使用経験があ ればなお良い。	3D-CADのSolidworksを使用すると振動の形(周波数と変形モード)の解析も行うことができます。このテーマでは、色々なものをスピーカーにできる振動スピーカーを取り付けても音が小さくなる構造を解析ベースで設計し、実際に紙で作ってその効果を実験で検証します。	10/25(木) ×切
細胞骨格を観察し てみよう	伊藤一志 助教	11月7日(水) 16:30~18:00 D306(集合場所:GII -412)	最少1名~ 最大3名 ※学部1、2、3年生	生命の最小単位とされる細胞は張力材と圧縮材から構成されるテンセグリティー構造によって、その形状が支持されていると考えられています。本講座では、細胞内において張力材として働くアクチン骨格を蛍光顕微鏡で観察します。そして、アクチン骨格の分布から細胞内部における張力分布を考えます。	10/31(水) ×切
TBS受信チャレンジ	小谷光司 教授 小宮山崇夫 助教	11月21日(水) 14:30-18:00 あるいは 11月28日(水) 14:30-18:00 GI-615および大学院 棟屋上	最少1名~ 最大4名	秋田県は、TBS(JNN)系列の放送局がないため、実質的に同系列の番組が視聴できない唯一の県となっています。お隣の山形県では、系列のテレビユー山形放送局が受信可能です。そこで、本荘キャンパスから直線距離で約75km離れた鶴岡中継局(高館山)の中継電波を拾えないか検討します。理論的な検証とともに、市販の高利得アンテナやブースターを用いてテレビユー山形放送視聴を試みます。	11/14(水) ×切
レーザー加工機を 使ってオリジナルア クセサリーを作ろう	小宮山崇夫 助教	11月30日(金) 16:30~18:00 途中退席可 創造工房棟中2階 ※人数が多い場合は 変更します。 "	最少2名~ 最大20名 ※Inkscape、 InkscapeなどのSVG 形式ファイルを作成 できるドローソフト が使える人は、加工 装置の説明のみを受 講でも可(要相談)	創造工房にあるレーザー加工機はCO2レーザー用いているため透明アクリル板の加工が可能です。切断、表面のみの切削などによって、オリジナルアクセサリーが作製できます。今回はキーホルダーの作製を通してドローソフトの使い方、加工機の使い方を学んでいただき、オリジナルアクセサリーを各自で作れるようになることを目的とします。テーブルLEDを用いた光る表札についてもデモンストレーションを行います。	11/22(木) ×切
構造解析の基礎:物 体に力が加わると どれだけ変形する か(ANSYS入門)	伊藤伸 准教授	<1回目> 12月3日(月) 5時限目 <2回目> 12月10日(月) 5時限目 CADコンピュータ実 習室(GII205)	最少3名~ 最大20名 ※2年生以上向け。 機械知能システム学 科の専門科目にある 材料力学に関わる複 数の講義を受講済み もしくは受講中であ ることが望ましい。	梁や机などの構造物に力が加わった場合に、どれだけ構造物が変形するか、ソフトを用いて計算してみましょう。構造物の変形を計算するための方法を身につけるために、基礎的な用語を学んだうえで、ANSYSというソフトの利用方法を学んでみましょう。	11/26(月) ×切
システム開発工程 を体験する!	嶋崎真仁 准教授	12月15日(土) 8:50-17:40 メイン 大学院棟D-603ない し学部棟I-205 ※その前に MS-Access に関する 補講(嶋崎担当)を予 定しています。	最少1名~ 最大5名	システム開発工程を体験してもらいます。具体的には「外部設計」「内部設計」「単体テスト」「結合テスト」の4つの工程について、時間の許す範囲で体験してもらいます。「外部設計」はシステムと外部とのやり取りを決めるものとして、画面上に配置する入力欄やボタンを押したらどのような処理がされるのかなどを設計・定義する体験です。「テスト工程」では用意したプログラムに対して、実際にテスト項目を設定し、PC上でのプログラムの動作確認などを体験します。 ※このプログラムは、株式会社大和ソフトウェアリサーチ様のご協力により、東京で開催されているインターンシップの内容の一部を本荘キャンパスで開講してもらうものです。この会社は保険・共済業務システムに多くの納入実績を持っている会社です。 ※MS-Accessの操作が必須となるため、このプログラムに先立ち、MS-Accessの講習会を実施する予定です。月曜日の5時限目、場所は大学院棟D-603の予定です。日程は後日連絡します。	12/7(金) ×切

